

令和2年度 理事役員

〈組織〉

代表理事	高橋	好香
副代表理事	増田	良文
理事	湯田	拓史
理事	高見	公子
監事	金丸	祥子

事務局長	竹内	元
事務局員	二宮	のり子

令和2年度事業計画について

NPO 法人 Swing-By プロジェクト事業計画（2020年9月～2021年8月）

事業はすべて「貧困の連鎖をどう断ち切るか」という社会課題に対して行われるものである。また、『「だれも知らない — みやざき 子どもの貧困」』（宮崎日日新聞社）の提言を受けとめ、一刻も早い支援体制を強化する手段としてプロジェクトを計画する。

1. みやざき子ども未来奨学金関連プロジェクト

「みやざき子ども未来奨学金」は、児童養護施設など社会的養護下にある子どもたちの大学等への進学に際し、奨学金を給付するものです。進学の実現を経済的理由で諦めることのないよう、中高生の奨学生対象者から大学等への進学後までの伴走型アフターフォローが特徴です。NPO 法人 Swing-By では、「支援される子ども」が「支援するおとな」になるしくみを構築しつつ、奨学金の資金調達と、奨学生の募集・決定・在学中のアフターフォローを担っています。

宮崎県の子どもの貧困に関する連携推進協議会と連携し、高校進学や大学進学にかかわって経済的理由で進学をあきらめている家庭に対するケース会議を経た貸付事業を構築していきます。

- (1) みやざき子ども未来奨学生のアフターフォローを行い、健康管理・金銭管理について伴走する。
- (2) 児童養護施設及び里子の大学進学等に対して予約奨学生の募集を行う。
- (3) ケース会議を起点とした高校・大学進学のための貸付事業を提言する。
- (4) 企業・団体からの寄付を促進し、安定した奨学金の補充に努める。

2. 学校のケース会議を起点とした子ども未来応援プロジェクト

宮崎市ほか、県内町村と連携し、教育委員会や地域の子ども支援センターなどとともに、学校等のケース会議に参画し、生活困窮家庭の子どもたちに対する学習支援を構築するとともに、スクールソーシ

ャルワーカー等では解決しない事案の解消にも協力します。

通常のニーズを満たすのに特別な困難を抱える子どもと保護者に対応しながら、学校や地域における支援体制も構築していけるよう、学校教職員との学びと協働を推進します。

- (1) 宮崎市と連携し、生活困窮世帯の学習支援事業を継続する。
- (2) 宮崎大学教育学部と協働し、県内町村の生活困窮家庭の子どもたちの学習支援事業に参画する。
- (3) 専門職との連携を強化し、地域づくりの一環としての仕組みづくりに参画する。

3. みやざき子ども未来応援ゼミナール

子どもの貧困の連鎖を断ち切るためには、子どもたちを私たちおとなに適応させるのではなく、子どもたちに合わせて私たちおとなが変わる必要があります。ただひたすら子どもたちのために、自らのものの見方・考え方を捉え直す機会をつくります。

(1) 「みやざき未来応援ゼミナール2020」を開催する。事例検討を通して、様々な視点でのアセスメントや支援、実践に関する知見を学ぶとともに、県内の専門職を招へいすることを通して、専門職協働を推進します。

(2) 学生や現職教員が定期的に集い、だれも見捨てない教室や学校をつくりだすために、ゼミナールを開催します。

4. Children First Camp プロジェクト

「ほんもの」との出会いを創出しつつ、学習集団づくりと予習型学習支援を通して、学びの楽しさと慎重さを伝えていきます。拠点型学習支援を充実させるとともに、青島青少年自然の家と連携し宿泊型学習支援を構築するとともに、NPO 法人ひみつきち等との連携や遠隔型学習支援の構築に取り組みます。当該事業は、監査報告書のご指摘に従って、次期予算を定めるにあたり見直させていただきました。

- (1) 拠点型学習支援 (月・水・金 / 日)
- (2) みらい Trip(宿泊型 Children First Camp)
- (3) 遠隔型学習支援
- (4) 特別講座&体験会

5. 会員拡大・、広報プロジェクト

Web ページの構築を通して、書籍刊行を目指します。

- (1) 法人のホームページを改善し、活動状況の開示を定期的に行う。
- (2) 子どもの貧困の見える化のために、講演や活動のコンテンツ化を進め、団体が経験してきた学びを、広く共有する仕組みを構築する。

6 その他

監査報告書において領収書の記載の明確化、学習支援における学生との契約書の作成等をご指摘いただいたことから、それらの点を改善し、これまで以上に運営体制を整備していきます。

令和2年度 予算書

令和2年9月1日～令和3年8月31日

NPO 法人 Swing-By

科目	金額		
I 収入			
1. 受取会費			
会員受取会費(本会員)	669,000		
会員受取会費(賛助会員)	1,020,000		
会員受取会費(賛助会員・ファーストキャンプ)	1,200,000		
		2,889,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	1,000,000		
		1,000,000	
3. 受取補助助成金等			
宮崎県多様な子育て環境づくり支援事業	143,000		
		143,000	
4. その他収益			
受取利息	15		
		15	
			4,032,015
科目	金額		
II 販売費及び一般管理費			
ファーストキャンプ経費	2,760,000		
多様な子育て応援事業	143,000		
一時金(ケース会議)	200,000		
業務委託費(ホームページ等販促関連)	300,000		
通信費	100,000		
食糧費	200,000		
印刷費	150,000		
雑費	100,000		
		3,953,000	
管理費計			3,953,000
経常費用計			3,953,000
当期経常増減額			79,015
当期正味財産増減額			79,015
前期繰越正味財産額(前期繰越)			2,568,137
次期繰越正味財産額(次期繰越)			2,647,152